

2016年3月期 決算概要

2016年5月16日

三菱UFJリース株式会社

- I** 2016年3月期 決算概要
- II** 2017年3月期 業績予想
- III** 中期経営計画の進捗
- IV** 附表

- I** 2016年3月期 決算概要
- II 2017年3月期 業績予想
- III 中期経営計画の進捗
- IV 附表

(金額単位:億円)

	2016/3期	前期比 (増減)	前期比 (増減率)	2015/3期	参照ページ
売上高	8,258	+833	+11.2%	7,424	
売上総利益	1,659	+327	+24.5%	1,332	4・5ページ参照 (貸倒関連費用は 6・7ページ参照)
営業利益	882	+180	+25.7%	702	
経常利益	926	+172	+22.9%	753	
純利益※1	546	+105	+24.0%	440	
契約実行高	15,367	+744	+5.1%	14,623	8・9ページ参照
年間配当金※2	12円30銭	+2円80銭	-	9円50銭	

※1:親会社株主に帰属する当期純利益

※2:一株あたり年間配当金(中間配当金5円20銭、期末配当金7円10銭)

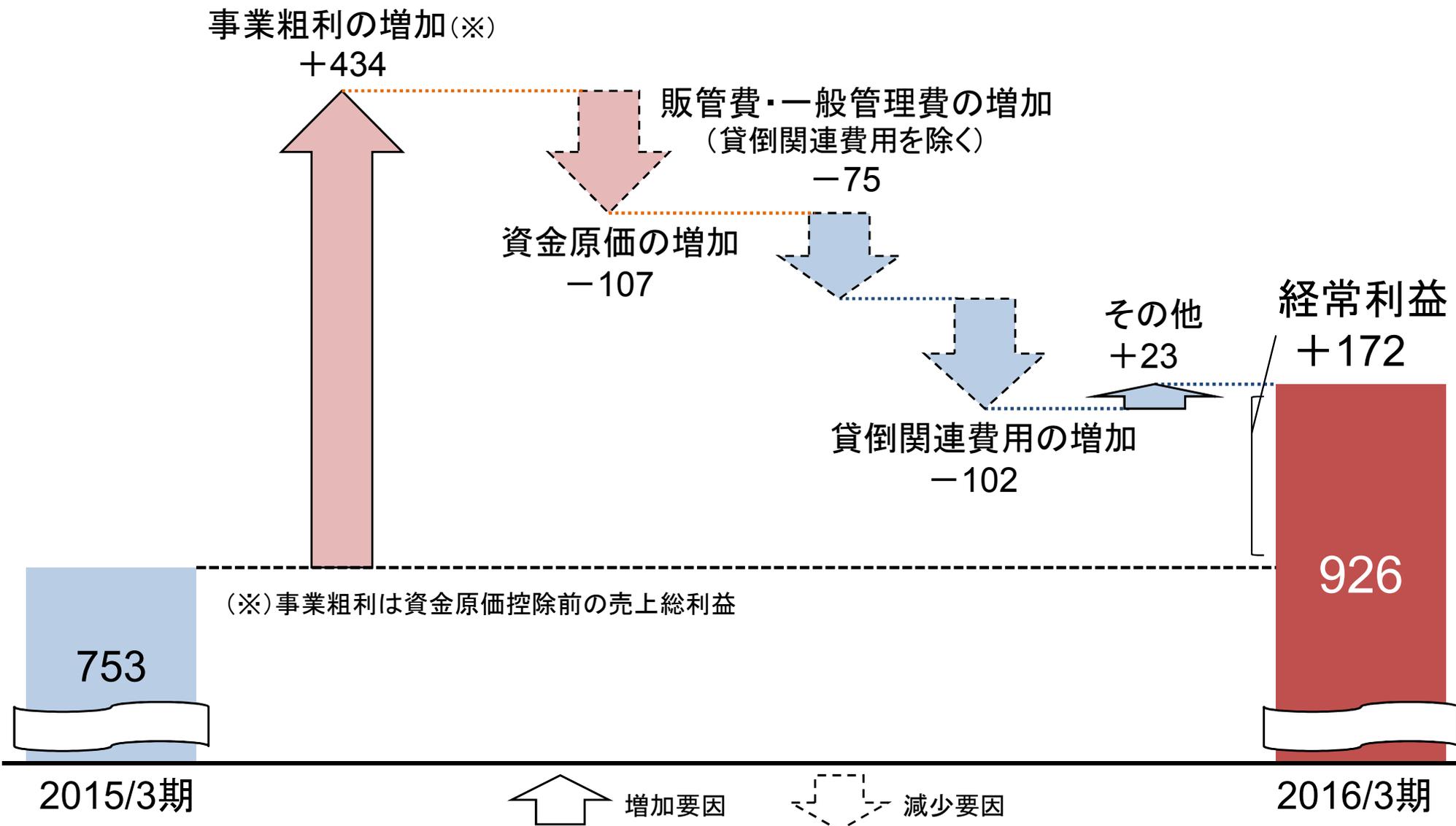
(金額単位:億円)

	2016/3期	前期末比 (増減)	前期末比 (増減率)	2015/3期	参照ページ
純資産	6,423	+210	+3.4%	6,213	
総資産	51,212	+855	+1.7%	50,356	
営業資産残高	46,264	+855	+1.9%	45,409	10・11ページ参照

売上総利益の拡大: +327

販管費等の増加: -154

(金額単位: 億円)



(金額単位: 億円)

リース事業粗利の増加: +313

(リース事業粗利 = 賃貸料収入 - 賃貸原価) ※P26参照

・航空機リース事業(JSA ※1)の拡大

※1: Jackson Square Aviation

・航空機エンジンリース事業(ELF ※2)とコンテナリース事業(BIL ※3)の通期貢献

※2: Engine Lease Finance、※3: Beacon Intermodal Leasing

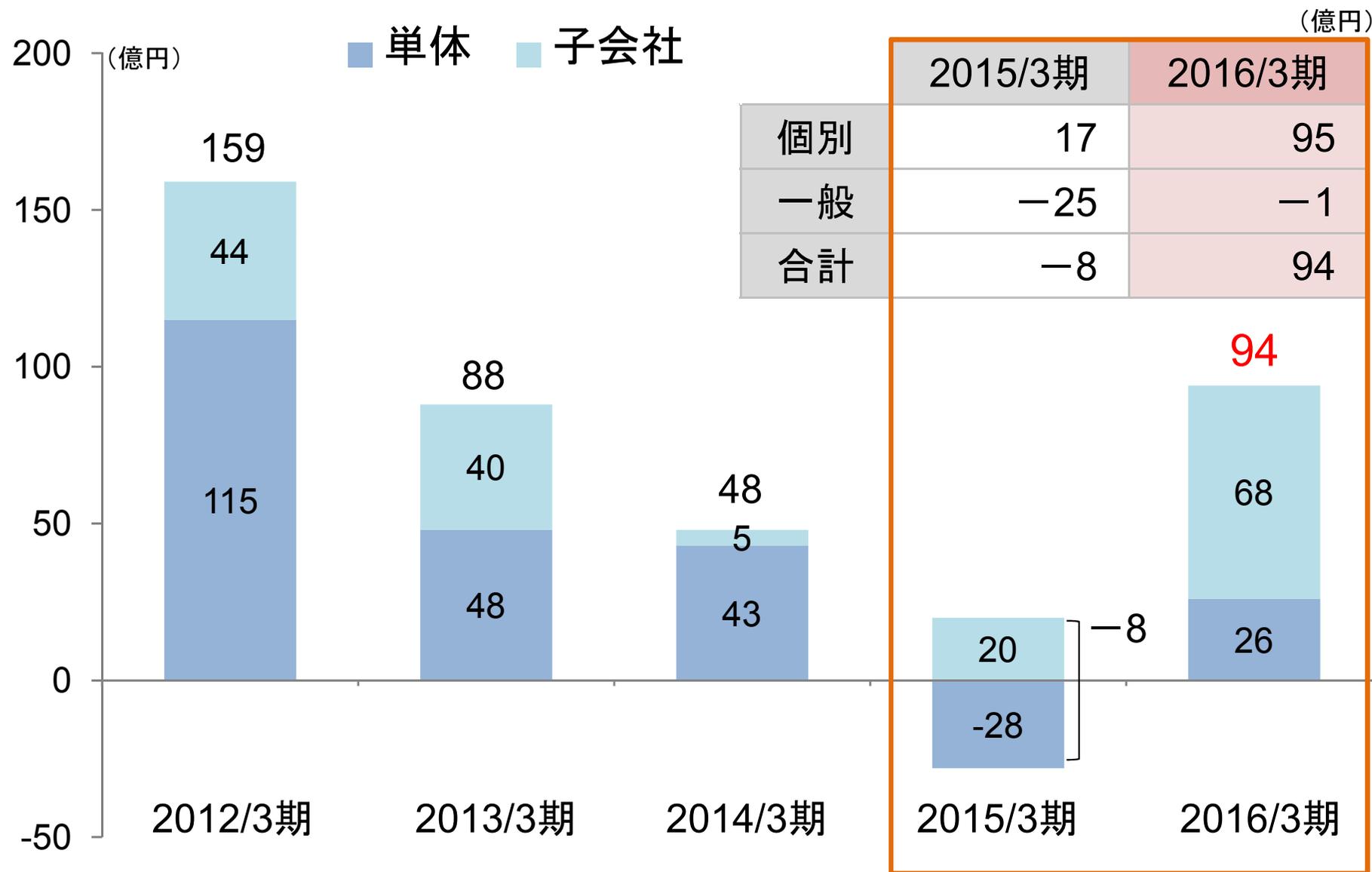
・航空機リース事業と航空機エンジンリース事業における売却益の発生

その他事業粗利の増加: +123

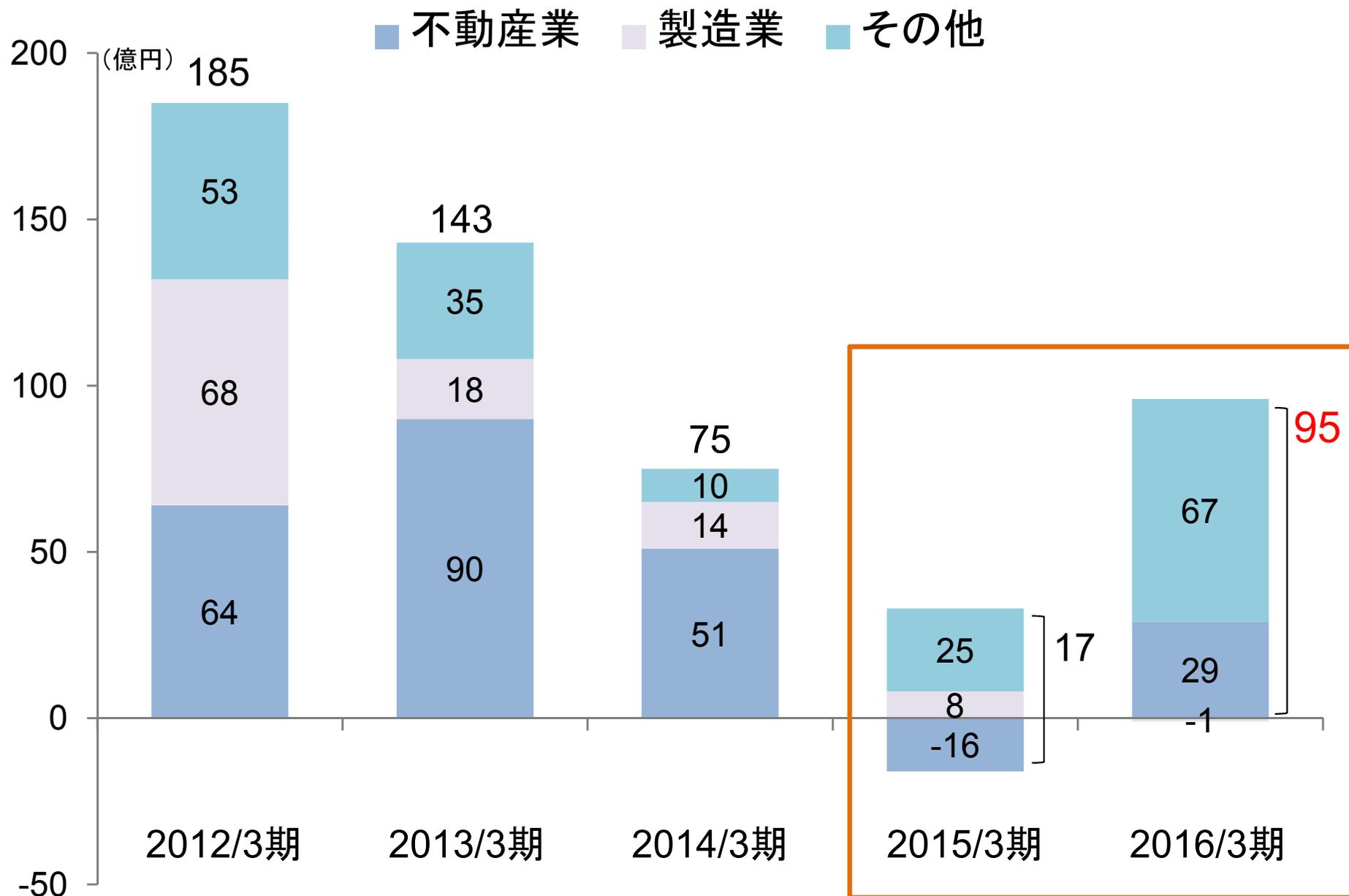
(その他事業粗利 = その他の売上高 - その他の売上原価) ※P26参照

・不動産関連の出資金配当収入の発生

・不良債権投資収益の発生



※上記金額は、連結ベースの総貸倒関連費用です。当該金額は、売上原価、販売費および一般管理費、営業外損益、特別損益に含まれる貸倒関連費用を合算した値で表示しています。



(金額単位: 億円)

	2015/3期	2016/3期	前期比 (増減率)	コメント
①リース 契約実行高	7,208	7,874	+9.2%	
情報関連・事務用機器	1,175	1,382	+17.7%	➢「情報関連・事務用機器」、 「産業・工作機械」、「医療機器」 が堅調
産業・工作機械	1,171	1,295	+10.6%	
土木建設機械	316	314	-0.8%	
輸送用機器	2,177	2,358	+8.3%	
医療機器	462	512	+10.8%	
商業用およびサービス機器	691	761	+10.1%	
その他	1,214	1,250	+2.9%	
②割賦 契約実行高	862	969	+12.4%	
情報関連・事務用機器	52	36	-30.4%	➢「商業用およびサービス機器」 は、店舗設備のリースが増加
産業・工作機械	105	118	+12.6%	
土木建設機械	231	266	+14.8%	
輸送用機器	42	45	+6.3%	
医療機器	79	105	+33.7%	
商業用およびサービス機器	194	227	+17.1%	
その他	157	169	+8.0%	
③金融・その他 契約実行高	6,551	6,522	-0.4%	
ファクタリング	2,146	2,248	+4.7%	➢「その他融資等」は、一般営業 貸付やリースバックが増加
不動産関連	1,199	918	-23.5%	
その他融資等	3,205	3,355	+4.7%	
契約実行高 合計	14,623	15,367	+5.1%	

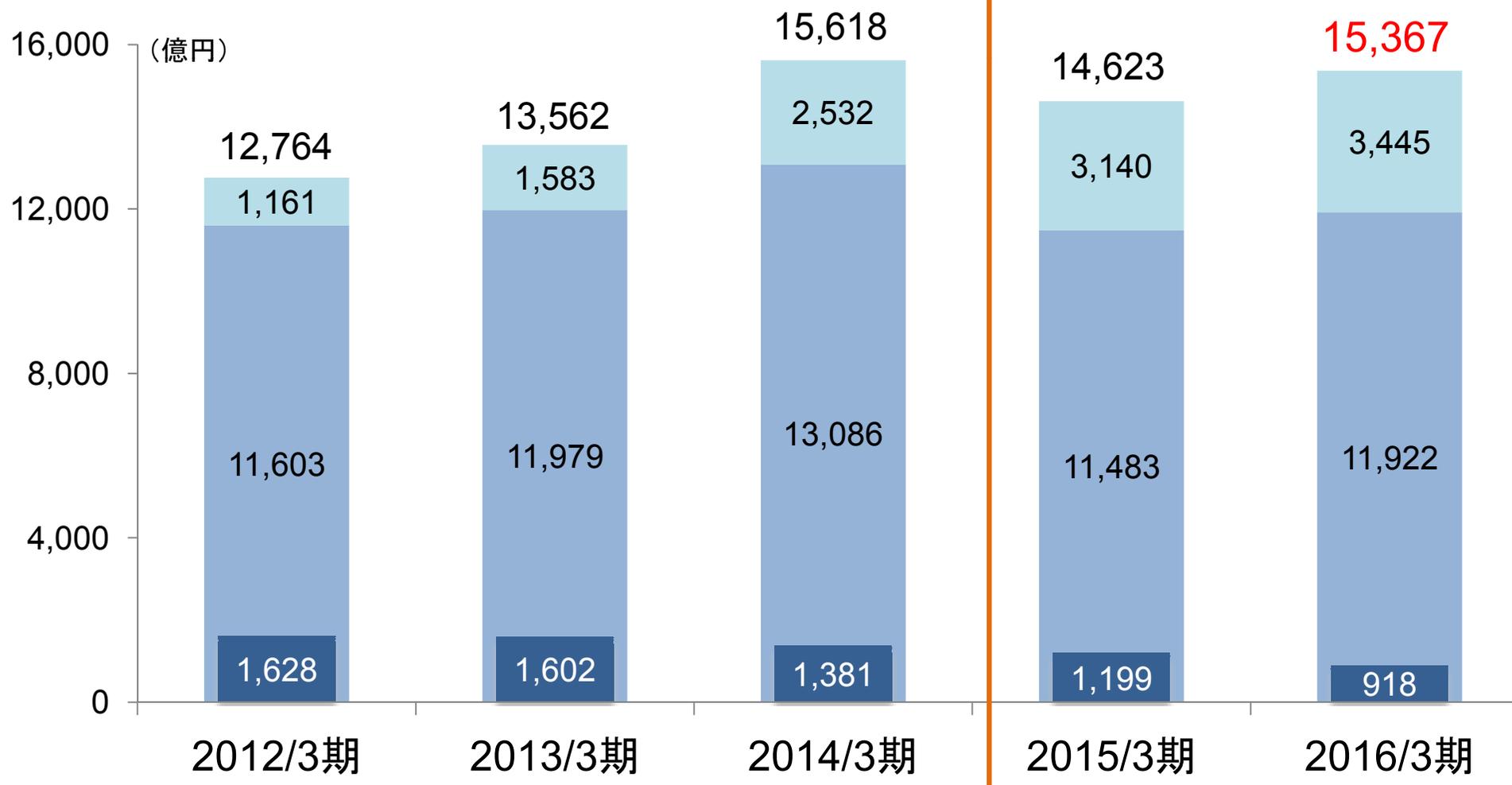
■ 国内 ■ 不動産関連(金融・その他)
■ 海外

<国内>

➢ 国内のリース契約実行高は堅調推移

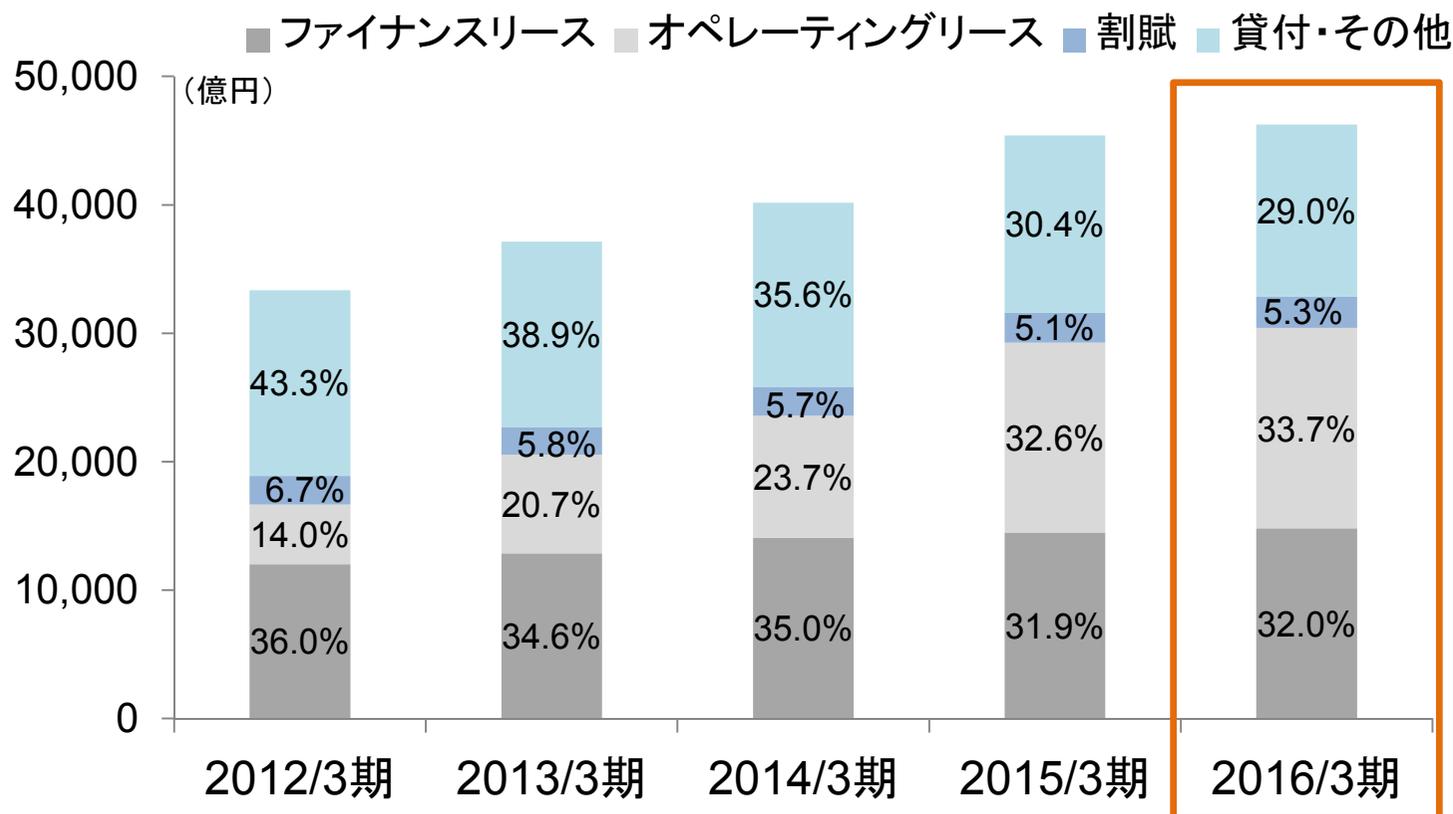
<海外>

➢ 前事業年度中に買収した海外子会社が貢献



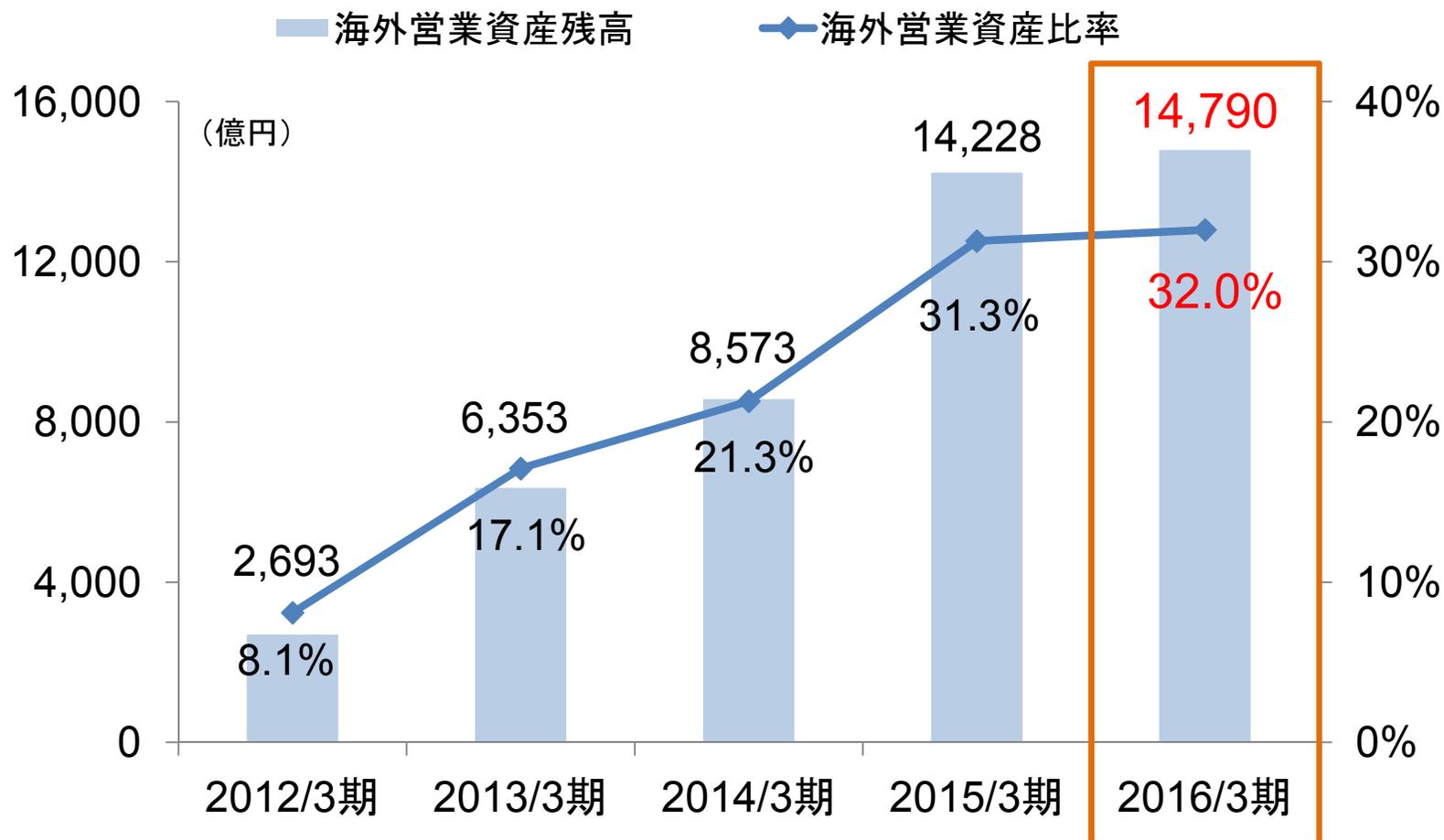
(金額単位: 億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	前期末比
ファイナンスリース	11,994	12,861	14,057	14,476	14,803	+2.3%
オペレーティングリース	4,679	7,678	9,515	14,782	15,604	+5.6%
割賦	2,224	2,167	2,273	2,340	2,458	+5.1%
貸付・その他	14,457	14,433	14,328	13,810	13,397	-3.0%
合計	33,356	37,139	40,174	45,409	46,264	+1.9%



(金額単位: 億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	前期末比
国内営業資産残高	30,663	30,786	31,601	31,181	31,474	+0.9%
海外営業資産残高	2,693	6,353	8,573	14,228	14,790	+3.9%
合計	33,356	37,139	40,174	45,409	46,264	+1.9%

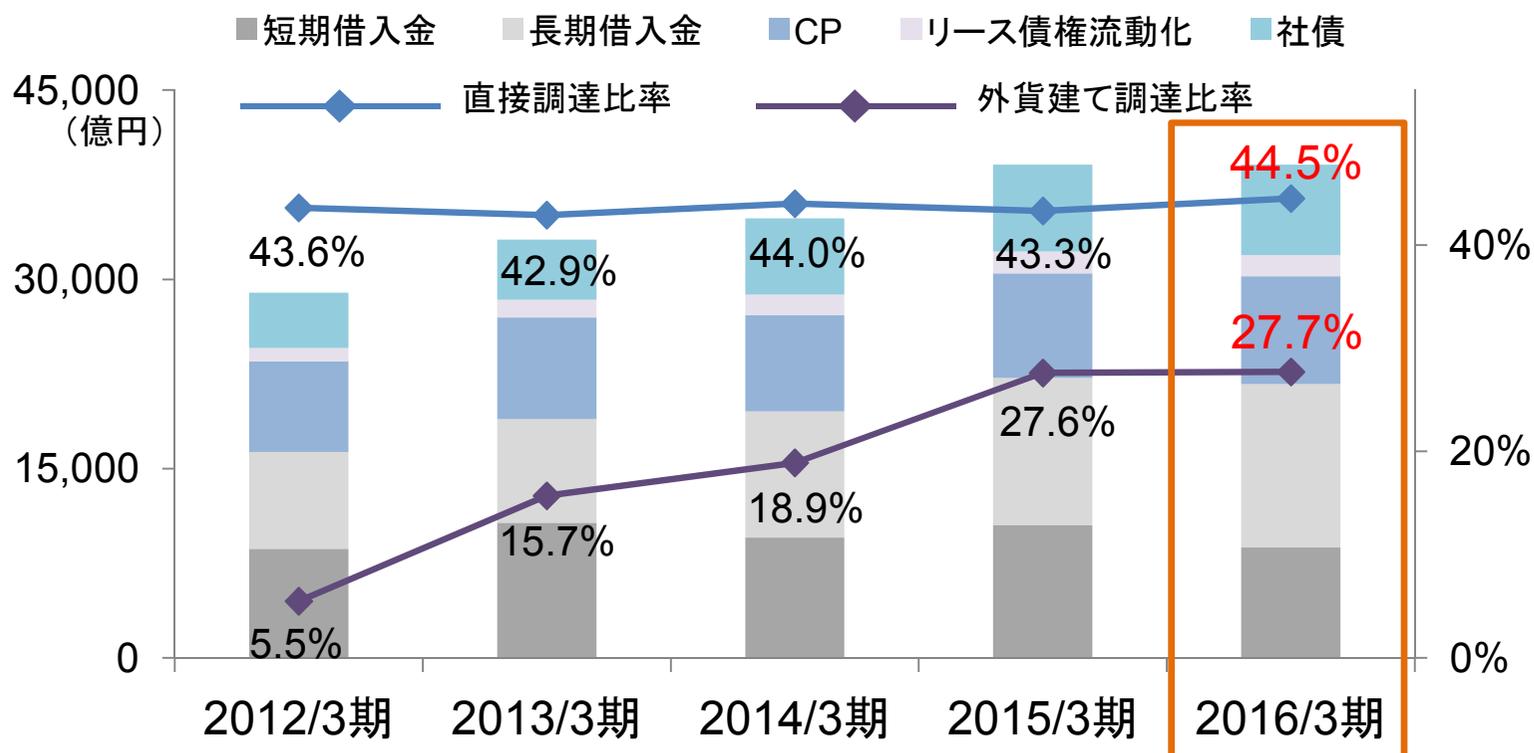


海外営業資産比率: 連結営業資産残高に占める海外子会社の営業資産残高の割合

(金額単位:億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	前期末比
短期借入金※	8,653	10,699	9,532	10,497	8,743	-16.7%
長期借入金	7,666	8,221	9,996	11,683	12,951	+10.9%
CP	7,193	8,062	7,623	8,300	8,536	+2.8%
リース債権流動化	1,042	1,396	1,644	1,735	1,688	-2.7%
社債	4,380	4,773	6,047	6,887	7,168	+4.1%
合計	28,935	33,152	34,844	39,103	39,087	-0.0%

※1年以内返済予定の長期借入金を含む



◆国内普通社債(2014年度以降発行分)

発行時期	金額	期間	利率	スプレッド(参考)	
				スワップ比	国債比
2014年6月	100億円	3年	0.172%	-8.7bps	+7.0bps
2014年6月	300億円	5年	0.304%	-5.8bps	+12.0bps
2014年8月	200億円	7年	0.426%	-3.0bps	+16.0bps
2014年10月	100億円	5年	0.238%	-5.1bps	+11.0bps
2014年10月	100億円	10年	0.695%	+2.8bps	+21.0bps
2015年5月	200億円	5年	0.297%	-0.6bps	+20.0bps
2015年8月	150億円	5年	0.301%	+1.9bps	+21.0bps
2016年1月	100億円	5年	0.300%	+9.8bps	+28.0bps
2016年1月	100億円	6年	0.355%	+11.4bps	+33.0bps
2016年4月	200億円	2年10ヶ月	0.070%	+16.1bps	+32.9bps
2016年4月	100億円	5年	0.160%	+20.4bps	+39.1bps

◆外貨建て社債(2014年度以降発行分)

発行時期	金額	期間	利率	スプレッド(参考)
2014年7月	5億米ドル	5年	変動金利	3ヶ月米ドルLibor+77.5bps
2015年3月	5億米ドル	5年	2.500%	—
2015年10月	5億米ドル	5年	2.750%	—
2015年11月	1,350億ルピア	1年	9.250%	—
2015年11月	1,650億ルピア	3年	10.250%	—

・外部格付(2016年5月16日時点)

格付機関	長期	短期
Moody's	A3	-
S&P	A	-
JCR	AA-	J-1+
R&I	A+	a-1

JCR: 日本格付研究所

R&I: 格付投資情報センター

I 2016年3月期 決算概要

II 2017年3月期 業績予想

III 中期経営計画の進捗

IV 附表

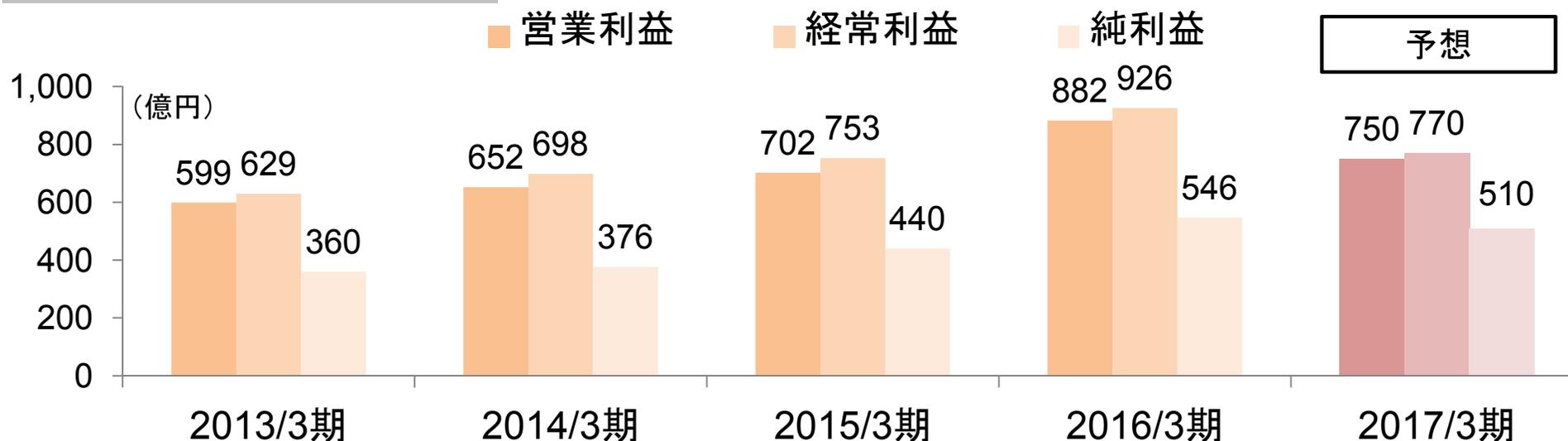
(金額単位:億円)

	2017/3期	前期比
売上高	8,300	+0.5%
売上総利益	1,520	-8.4%
営業利益	750	-15.0%
経常利益	770	-16.9%
純利益※	510	-6.6%
一株あたり配当金	12円50銭	+20銭

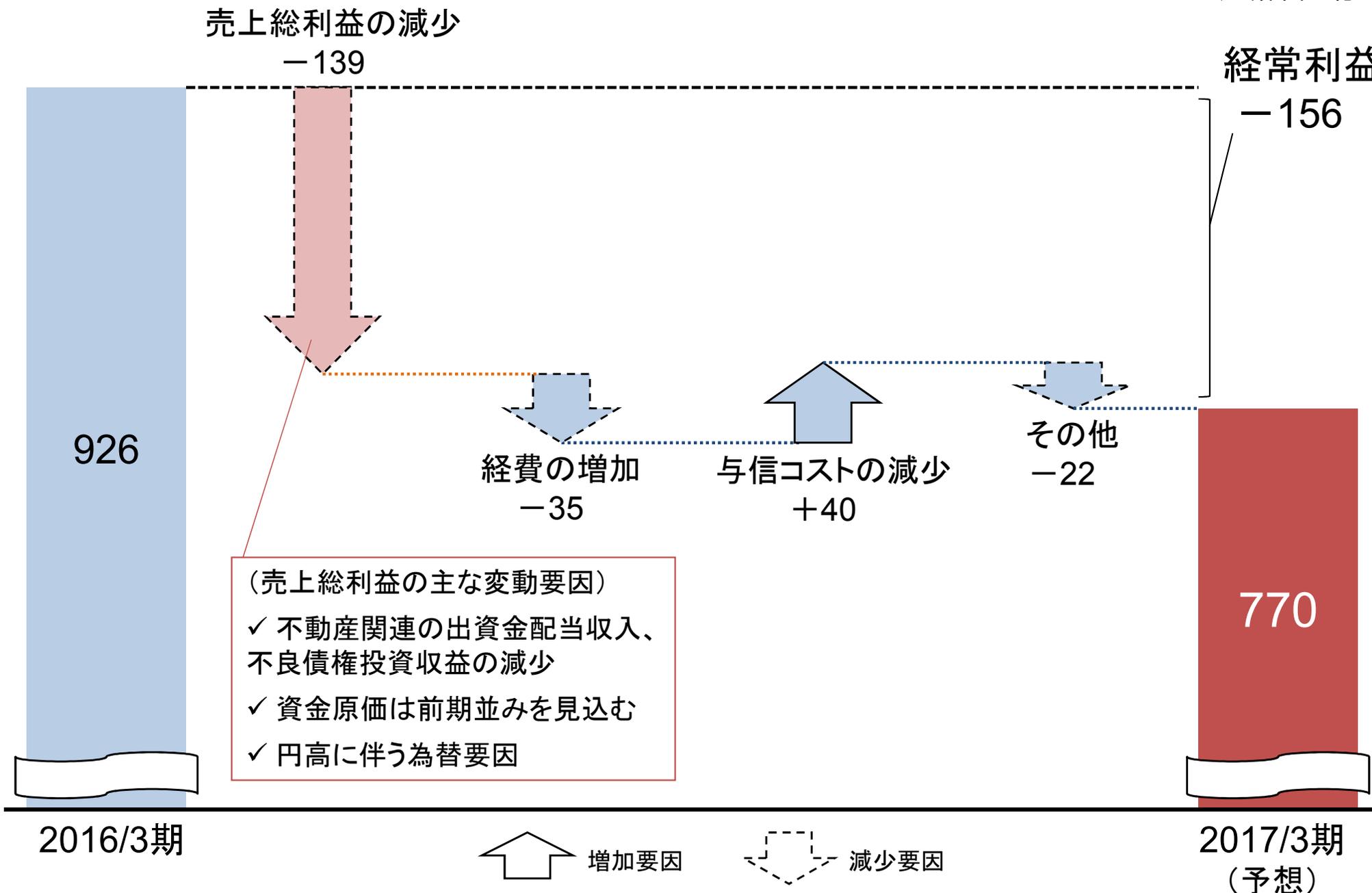
上記数値は2016年5月16日時点での2017年3月期業績予想です。

※親会社株主に帰属する当期純利益

連結業績の推移



(金額単位: 億円)



I 2016年3月期 決算概要

II 2017年3月期 業績予想

III 中期経営計画の進捗

IV 附表

成長戦略と経営基盤強化戦略の着実な実行により、持続的成長を目指す

成長戦略

1. ビジネスモデルの進化
2. 国際展開の加速化

(重点分野)

国内カスタマー事業



環境・エネルギー事業



国際事業



グローバルアセット事業



医療・介護事業



アセット関連サービス



不動産事業



3. グループシナジーの発揮
4. 新規事業の継続的創出
5. 外部成長戦略の推進

経営基盤強化戦略

1. 経営管理の高度化
2. グローバル化に対応した業務インフラ整備
3. グループマネジメントの深化
4. 人材マネジメントの強化
5. 自由闊達・活力ある企業風土の醸成
6. IT基盤強化と戦略的な活用
7. 揺るぎない信頼の維持

中期経営計画最終年度(2017年3月期)の目標値

当期純利益(※1) : 450億円以上

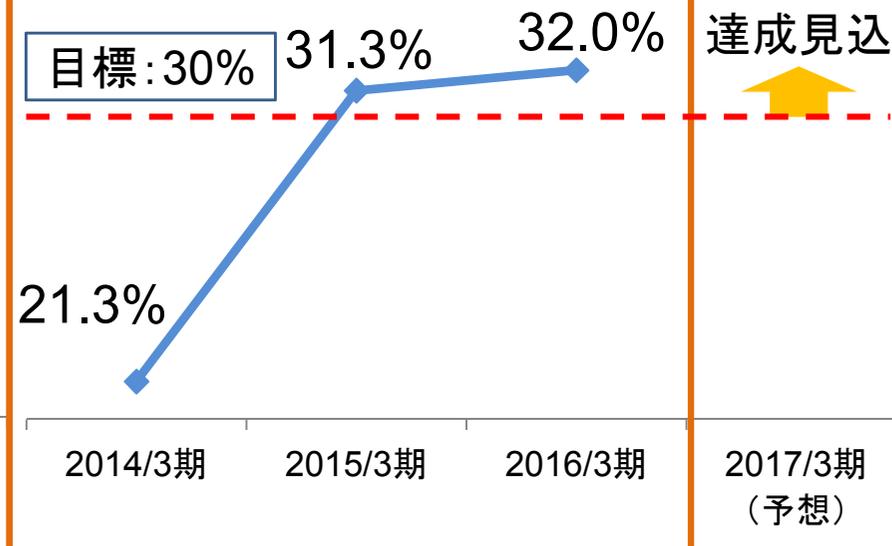
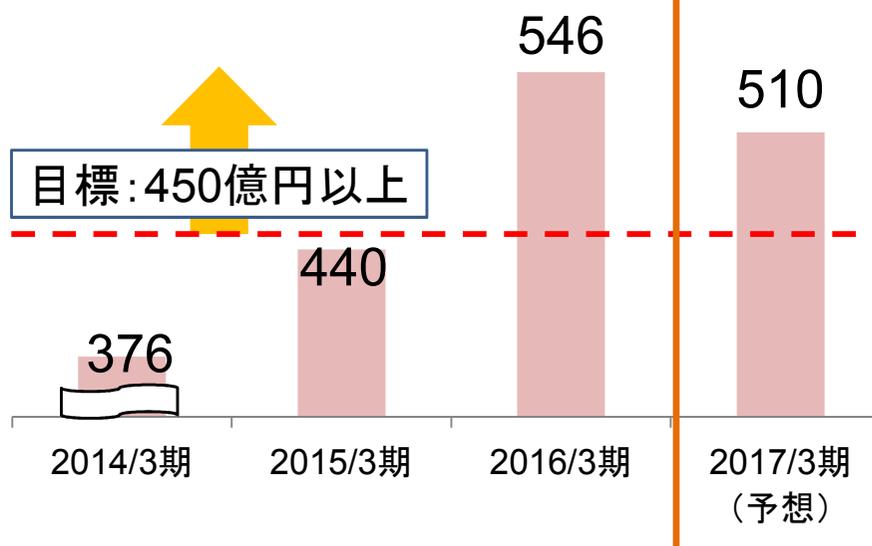
※1:親会社株主に帰属する当期純利益

海外営業資産比率(※2) : 30%

※2:連結営業資産残高に占める海外子会社の営業資産残高の割合

数値目標は先行達成し、中期経営計画最終年度も達成見込み

目標 (2017/3期)	当期純利益 <small>※親会社株主に帰属する当期純利益</small>				海外営業資産比率 <small>※連結営業資産残高に占める海外子会社の営業資産残高の割合</small>			
	450億円以上				30%			
実績 ・ 予想	前中計	Evolution(限りなき進化)			前中計	Evolution(限りなき進化)		
	2014/3期 実績	2015/3期 実績	2016/3期 実績	2017/3期 予想	2014/3期 実績	2015/3期 実績	2016/3期 実績	2017/3期 予想
	376億円	440億円	546億円	510億円	21.3%	31.3%	32.0%	—
	未達	先行達成	達成見込		先行達成	先行達成	達成見込	





太陽光発電の入り口から出口までのトータルソリューションを提供

事業化済

概要

リース／ファイナンス

事業参画

MULエナジーインベストメント

<知見・ノウハウの蓄積>

太陽光パネルのリース

プロジェクト・ファイナンス

パートナー企業と
共同で複数の
太陽光発電事業に
出資参画

業界企業との
ネットワーク

太陽光関連の
専門的知見

太陽光発電
用資産

<目的・方向性>

目指す方向性

多様な収益機会の獲得

<主な収益機会>

- ✓ 事業期間中の売電収入
- ✓ AM事業、ファンド事業におけるフィー収入
- ✓ エグジット時のキャピタルゲイン

<プロセス>

発電事業の
運営管理

アセット
マネジメント

稼働済事業
の取得・売買

MULの太陽光
発電資産も活用

ファンドの
組成・運営

2016年中を
目処に開始

実績・目標等

(実績) 累計成約額

2,000億円超 (2016/3期)
※リース・ローン・エクイティ合計

<事例>

・屋根借り太陽光発電



(写真) 当社グループがリースする屋根置き太陽光パネル

(実績) 出資件数

30件 (2016/3期)

※MUL出資の事業会社数

<事例>

- ・京セラ・竹中工務店と共同で「KMTソーラー」を設立
- ・東京都の官民連携再生可能エネルギーファンドに出資参画



(写真) 当社が出資する発電事業

**(目標) 2018年3月末までに
数百億円規模の管理資産積み上げを目指す**

<事例> 2016年3月に、北関東エリアの稼働済メガソーラー発電事業 (設備容量6.5MW) を取得



不動産再生のためのエクイティ投資を「ハンズオン」で展開

事業化済

概要

ローン／出資

エクイティ投資

ノンリコース
ローン

エクイティ出資

老朽化不動産
再生事業への投資

<知見・ノウハウの蓄積>

MURI
(投資会社) ※1

MURA
(AM会社) ※2

※1: MULリアルティインベストメント
※2: MUL不動産投資顧問

不動産流動化
事業で培った
専門性

エネルギー
ソリューション
のノウハウ

ケネディクス
との協業

目指す方向性

<目的・方向性>

エクイティ投資(MURI)とAM受託(MURA)との組合せにより、「ハンズオン」型不動産再生投資を展開することで、最適な時機と価格でのエグジットを追求

<事業モデル>

設備更新・
耐震補強

バリューアップ

(物件取得)

(エグジット)

事業法人/
売買市場

不動産
再生

物件売却/
ファンド化

(目標) 今後5年間で2,000億円規模の
不動産運用を目指す

実績・目標等

(状況) 資産残高

1,290億円 (2016/3期)

※MULブックの不動産
関連ファイナンス

7,203億円

・資金流入による期前返済の増加
・適正なリスク・リターン追求

2009/3期
(ピーク)

1,290億円
2016/3期

(実績) 投資件数

7件 (2016/3期)

※不動産再生投資件数

<事例>

・Re-Seed機構(※)との共同事業で大阪国際ビルを取得

※一般社団法人環境不動産普及促進機構



(写真)
大阪国際
ビルディング



ヘルスケア分野においても「金融と事業の融合」を実現する

事業化予定

概要

ファイナンス／サービス

事業参画

新たなビジネスを上期中に事業化予定

<知見・ノウハウの蓄積>

病院・医療機関向けファイナンス

パートナー企業と共同での介護施設運営

<既存の機能>

病院・医療機関向けファイナンス機能

介護施設の運営管理機能

診療報酬債権のファクタリング

<付加する機能>

経営支援機能

IT・人材等のサービス機能

流動化等のAM機能

実績・目標等

(状況) 資産残高

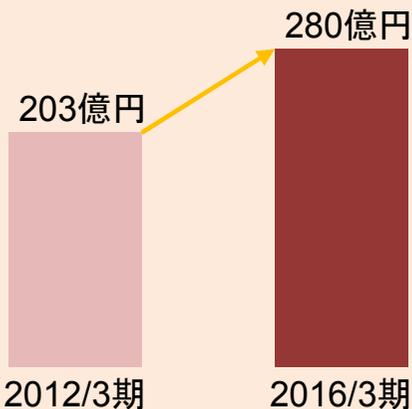
280億円 (2016/3期)

※診療報酬債権ファクタリング残高

(実績) 運営件数

1件 (2016年5月現在)

※介護施設件数



<事例>

・ミサワホームと介護施設運営会社「トリニティ・ケア」を設立



(写真)トリニティ・ケアの介護施設「ブランニュー杉並高井戸」

目指す方向性

<目的・方向性>

病院・医療機関や高齢者施設に対して、ファイナンスから経営支援等までの幅広いサービスを複合的に提供

(方向性) 地域包括ケアシステムを支えるトータルソリューションの提供を目指す

グローバルアセット事業の拡大と高付加価値サービスの海外展開を積極的に推進

進捗・実績等



グローバルアセット事業 の基盤強化

幅広いラインナップの整備

北米貨車リース事業への本格参入と、エンジンリース(ELF※1)およびコンテナリース(BIL※2)の買収により、航空機・エンジン・船舶・コンテナ・貨車・自動車から構成される幅広いラインナップが完成

※1: Engine Lease Finance、※2: Beacon Intermodal Leasing

ポートフォリオの 入れ替え

航空機リース(JSA※3)で大幅なポートフォリオの入れ替えを実施

※3: Jackson Square Aviation

(実績)機体売却

20機売却(2016/3期)

※JSAの機体売却数

シナジー の強化

航空機リースとエンジンリースのシナジー強化のため、航空機関連ビジネスの組織を再編

(状況)航空機関連残高

8,500億円超(2016/3期)

※JSA・ELFの営業資産残高合計



国際展開の 加速化

付加価値型サービスの 海外展開

- ✓ 現地パートナー企業と共同で中国のESCO事業に参入
- ✓ タイで販売金融事業を開始

現地企業向け 取り組みの強化

米国で現地企業向け設備リースの本格展開を開始

営業基盤の拡充

インドネシア

米国

1→2拠点 2→5拠点

※設備リースを行う現法の営業拠点数(2014年4月から現在まで)

新たなビジネス の推進

海外社会インフラ ビジネスへの参入

電力・鉄道分野等の成長領域で、日系メーカー等のインフラパッケージ輸出に金融機能を提供



方向性

海外における提供機能とサービスのさらなる強化と、O&D(origination & distribution)による良質なポートフォリオの形成を追求

持続的な企業価値向上に向けた基盤強化を実施

リスク管理態勢の強化

認識

事業領域や海外で展開するエリアの拡大に伴い、リスクは多様化・複雑化

対応・実績

リスク資本管理の強化／
リスク評価手法の高度化事業リスク・アセットリスク
に対する管理態勢を強化

安定的な資金調達の実践

認識

海外事業の拡大を支えるための
安定的な外貨調達の実践が必要

対応・実績

米ドル建て社債の発行残高が
3,000億円(円換算時)を超過初のインドネシアルピア建て社債
計3,000億ルピアを発行

業務・ITインフラの強化

認識

災害等への備えとして、事業継続
マネジメントの一層の強化が必要

対応・実績

事業継続態勢強化のための
システム体制拡充を実施

人材マネジメントの強化

認識

当社グループの成長に向けて
女性の活躍と専門人材育成は不可欠

対応・実績

2020年までに「女性管理職比率10%以上」
を目標に設定専門人材の創出・育成のための
制度整備を実施

I 2016年3月期 決算概要

II 2017年3月期 業績予想

III 中期経営計画の進捗

IV 附表

(金額単位:百万円)

		2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
		11年4月~12年3月	12年4月~13年3月	13年4月~14年3月	14年4月~15年3月	15年4月~16年3月
1	売上高	724,611	698,155	717,760	742,452	825,845
		-0.0%	-3.7%	+2.8%	+3.4%	+11.2%
2	賃貸料収入	562,878	546,625	579,753	604,062	674,118
		+0.4%	-2.9%	+6.1%	+4.2%	+11.6%
3	割賦売上高	92,533	85,021	83,270	83,408	85,673
		-6.9%	-8.1%	-2.1%	+0.2%	+2.7%
4	営業貸付収入	35,611	35,592	35,068	33,892	34,162
		-3.2%	-0.1%	-1.5%	-3.4%	+0.8%
5	その他の売上高	33,587	30,914	19,667	21,089	31,890
		+20.2%	-8.0%	-36.4%	+7.2%	+51.2%
6	売上原価	609,533	580,121	589,086	609,172	659,846
		+0.6%	-4.8%	+1.5%	+3.4%	+8.3%
7	売上原価／売上高 (売上高売上原価率)	84.1%	83.1%	82.1%	82.0%	79.9%
		+0.5P	-1.0P	-1.0P	-0.1P	-2.1P
8	賃貸原価	484,374	469,173	477,271	493,797	532,530
		+1.0%	-3.1%	+1.7%	+3.5%	+7.8%
9	割賦原価	84,026	77,183	75,866	76,195	78,931
		-7.3%	-8.1%	-1.7%	+0.4%	+3.6%
10	資金原価	17,986	17,948	25,887	28,254	38,991
		-12.3%	-0.2%	+44.2%	+9.1%	+38.0%
11	その他の売上原価	23,146	15,816	10,061	10,924	9,392
		+52.5%	-31.7%	-36.4%	+8.6%	-14.0%
12	売上総利益	115,078	118,033	128,673	133,279	165,998
		-3.1%	+2.6%	+9.0%	+3.6%	+24.5%
13	売上総利益／売上高 (売上高売上総利益率)	15.9%	16.9%	17.9%	18.0%	20.1%
		-0.5P	+1.0P	+1.0P	+0.1P	+2.1P

(※) 下段の%、P(ポイント)は前期比を掲載

(金額単位:百万円)

		2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
		11年4月~12年3月	12年4月~13年3月	13年4月~14年3月	14年4月~15年3月	15年4月~16年3月
14	従業員数	2,275	2,402	2,511	2,729	2,828
15	一人あたり売上総利益	50.6	49.1	51.2	48.8	58.7
		-4.4%	-2.9%	+4.3%	-4.7%	+20.2%
16	販売費及び一般管理費	61,921	58,045	63,395	63,042	77,726
		-1.5%	-6.3%	+9.2%	-0.6%	+23.3%
17	人件費	22,992	23,837	26,499	27,881	32,232
		+3.7%	+3.7%	+11.2%	+5.2%	+15.6%
18	物件費	25,207	26,155	30,157	31,692	34,873
		+4.1%	+3.8%	+15.3%	+5.1%	+10.0%
19	貸倒関連費用	13,721	8,052	6,738	3,468	10,619
		-16.6%	-41.3%	-16.3%	-48.5%	+206.2%
20	OHR	41.9%	42.4%	44.0%	44.7%	40.4%
		+2.8P	+0.5P	+1.7P	+0.7P	-4.3P
21	営業利益	53,156	59,987	65,278	70,237	88,272
		-4.9%	+12.8%	+8.8%	+7.6%	+25.7%
22	営業利益/売上高 (売上高営業利益率)	7.3%	8.6%	9.1%	9.5%	10.7%
		-0.4P	+1.3P	+0.5P	+0.4P	+1.2P
23	経常利益	55,878	62,983	69,821	75,380	92,672
		-0.8%	+12.7%	+10.9%	+8.0%	+22.9%
24	特別利益	6,585	258	85	1,129	663
		+79.3%	-96.1%	-66.7%	+1,213.3%	-41.2%
25	特別損失	414	776	3,011	64	3,236
		-97.0%	+87.3%	+287.6%	-97.9%	+4,921.1%
26	親会社株主に帰属する 純利益	34,640	36,038	37,675	44,068	54,631
		+34.5%	+4.0%	+4.5%	+17.0%	+24.0%

(※) 下段の%、P(ポイント)は前期比を掲載

(金額単位:百万円)

		2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
		12年3月末	13年3月末	14年3月末	15年3月末	16年3月末
1	純資産合計	420,864	468,061	534,250	621,344	642,366
		+8.0%	+11.2%	+14.1%	+16.3%	+3.4%
2	総資産額	3,682,299	4,177,784	4,497,502	5,035,676	5,121,253
		-1.0%	+13.5%	+7.7%	+12.0%	+1.7%
3	営業資産残高	3,335,620	3,713,972	4,017,419	4,540,920	4,626,455
		-1.7%	+11.3%	+8.2%	+13.0%	+1.9%
4	内賃貸事業	1,667,454	2,053,955	2,357,220	2,925,880	3,040,849
		-0.4%	+23.2%	+14.8%	+24.1%	+3.9%
5	内割賦販売事業	222,433	216,700	227,318	234,023	245,882
		-8.1%	-2.6%	+4.9%	+2.9%	+5.1%
6	内貸付事業	1,193,607	1,256,032	1,288,819	1,257,593	1,241,831
		+1.6%	+5.2%	+2.6%	-2.4%	-1.3%
7	内その他の事業	252,124	187,285	144,061	123,423	97,892
		-16.8%	-25.7%	-23.1%	-14.3%	-20.7%
8	破産更生債権等	49,451	46,066	33,223	33,434	27,921
		+20.8%	-6.8%	-27.9%	+0.6%	-16.5%
9	貸倒引当金	15,533	15,921	12,494	14,134	16,302
10	ネット破産更生債権等	33,918	30,145	20,729	19,300	11,618
		+7.4%	-11.1%	-31.2%	-6.9%	-39.8%

(※) 下段の%、P(ポイント)は前期末比を掲載

(金額単位:百万円)

		2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
		12年3月末	13年3月末	14年3月末	15年3月末	16年3月末
11	自己資本比率	10.9%	10.7%	11.4%	11.8%	12.0%
		+0.9P	-0.2P	+0.7P	+0.4P	+0.2P
12	ROE	8.9%	8.5%	7.9%	8.0%	9.0%
		+1.8P	-0.4P	-0.6P	+0.1P	+1.0P
13	ROA	0.9%	0.9%	0.9%	0.9%	1.1%
		+0.2P	-0.0P	-0.0P	+0.0P	+0.2P
14	有利子負債	2,893,504	3,315,294	3,484,480	3,910,324	3,908,736
		-2.3%	+14.6%	+5.1%	+12.2%	-0.0%
15	間接調達	1,631,959	1,892,132	1,952,985	2,218,009	2,169,456
		+1.1%	+15.9%	+3.2%	+13.6%	-2.2%
16	直接調達	1,261,545	1,423,162	1,531,494	1,692,314	1,739,279
		-6.3%	+12.8%	+7.6%	+10.5%	+2.8%
17	内CP	719,300	806,200	762,300	830,000	853,600
		-16.9%	+12.1%	-5.4%	+8.9%	+2.8%
18	内リース債権流動化	104,215	139,644	164,413	173,539	168,869
		+2.2%	+34.0%	+17.7%	+5.6%	-2.7%
19	内社債	438,030	477,317	604,781	688,774	716,809
		+15.6%	+9.0%	+26.7%	+13.9%	+4.1%
20	直接調達比率	43.6%	42.9%	44.0%	43.3%	44.5%
		-1.9P	-0.7P	+1.1P	-0.7P	+1.2P

(※)下段の%、P(ポイント)は前期末比を掲載

(金額単位:百万円)

2016/3期	三菱UFJリース(MUL) (単体)		日医リース MUL持分割合:100%		ディー・エフ・エル・リース MUL持分割合:95%	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	474,944	+4.0%	36,908	+2.2%	19,049	+4.3%
売上総利益	76,669	+16.8%	2,996	-6.4%	1,657	+0.6%
営業利益	39,987	+20.8%	24	-98.1%	890	-0.3%
経常利益	45,549	+23.1%	71	-94.6%	902	-4.7%
純利益	26,044	+12.7%	53	-93.6%	606	-3.5%

2016/3期	金額	前期末比	金額	前期末比	金額	前期末比
営業資産	2,904,048	+0.7%	101,138	-0.5%	58,502	+9.3%
総資産	3,753,406	+2.2%	104,528	-0.5%	60,409	+8.7%
純資産	428,093	+6.2%	13,363	+0.3%	10,928	+5.9%

(金額単位:百万円)

2016/3期	神鋼リース MUL持分割合:80%		カシオリース MUL持分割合:80%		ひろぎんリース MUL持分割合:80%	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	26,347	+1.5%	11,250	+0.5%	16,045	-1.5%
売上総利益	2,121	-4.2%	1,005	-9.2%	1,771	-2.8%
営業利益	805	-9.8%	204	-41.4%	522	-46.9%
経常利益	841	-8.3%	278	-30.3%	524	-48.1%
純利益	542	-3.9%	184	-28.0%	318	-50.9%

2016/3期	金額	前期末比	金額	前期末比	金額	前期末比
営業資産	90,084	-7.7%	32,615	+6.1%	59,521	+1.7%
総資産	94,816	-7.1%	33,638	+5.9%	62,140	+1.5%
純資産	8,298	+5.7%	11,821	+1.6%	11,014	+2.5%

(金額単位:百万円)

2016/3期	首都圏リース MUL持分割合:76%		中京総合リース MUL持分割合:70%		MMCダイヤモンドファイナンス MUL持分割合:50%	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	27,645	+2.1%	6,843	+4.8%	23,657	+3.9%
売上総利益	3,263	-4.9%	587	-5.0%	10,338	+0.0%
営業利益	1,525	-11.5%	155	-33.7%	3,888	+7.1%
経常利益	1,577	-11.1%	194	-31.0%	4,373	+7.1%
純利益	1,032	-8.0%	123	-29.4%	2,835	+15.4%

2016/3期	金額	前期末比	金額	前期末比	金額	前期末比
営業資産	124,671	+9.3%	19,898	+4.0%	266,327	-2.1%
総資産	128,760	+9.4%	21,182	+4.0%	290,887	-2.5%
純資産	14,066	+6.2%	5,639	+1.6%	21,978	+14.8%

(金額単位:百万円)

2016/3期	ダイヤモンドレンタルシステム MUL持分割合:100%		ダイヤモンドアセットファイナンス (DAF) MUL持分割合:100%		御幸ビルディング MUL持分割合:98%	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
売上高	27,650	+2.6%	10,756	-16.6%	6,599	+2.0%
売上総利益	2,432	+4.7%	5,124	-7.7%	3,152	+4.5%
営業利益	747	+5.6%	3,685	-17.5%	2,619	+5.6%
経常利益	746	+5.7%	3,815	-26.1%	2,213	+8.6%
純利益	492	+10.1%	2,562	-26.3%	1,428	+12.1%

2016/3期	金額	前期末比	金額	前期末比	金額	前期末比
営業資産	57,193	-7.3%	212,661	+3.7%	63,382	+2.7%
総資産	59,491	-7.1%	214,971	+3.3%	66,088	+2.2%
純資産	5,785	+9.3%	27,525	+10.3%	24,132	+6.1%

◆オペレーティングリース残高推移

(単位: 億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
残高合計	4,679	7,678	9,515	14,782	15,604
産業機械等	2,241	1,774	1,779	1,748	1,838
不動産	1,517	1,753	1,843	1,934	2,053
輸送用機器	629	3,848	5,587	10,825	11,438
IT関連機器	293	303	305	276	274

◆不動産関連ファイナンス残高推移

(単位: 億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
残高合計	5,935	5,202	4,028	3,254	2,929
MULブック	4,654	3,868	2,633	1,761	1,290
DAFブック	1,281	1,333	1,395	1,493	1,640

MULブック案件の物件・地域別内訳とLTV分布

物件タイプ別	商業 32%	オフィス 25%	物流 23%	レジデンス 18%	その他 2%
地域別	関東圏 64%	近畿圏 22%	中京圏 6%	その他 8%	
LTV分布	~70% 79%	~80% 12%	~90% 7%	90%超 2%	

◆シンフォニー(建物リース)残高推移

(単位:億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
残高合計	1,783	1,808	1,862	2,010	2,167

◆PFI事業の累計取り組み件数

(単位:件数)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
累計件数	47	50	53	55	59

◆e-Leasing Direct残高推移

(単位:億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
残高合計	3,580	4,051	4,447	4,871	5,022

◆ファクタリング期中平均残高推移

(単位:億円)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
平均残高合計	687	671	735	834	667

◆ESCO事業残高推移

(単位:億円、件)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
残高合計	429	395	347	347	312
累計件数	398	414	430	441	449

◆オートリースのグループ管理台数

(単位:千台)

	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期
管理台数合計	279	279	289	300	307



お問合せ先
広報IR部

TEL 03-6865-3002



当社ホームページアドレス

<http://www.lf.mufg.jp/>（日本語）

<http://www.lf.mufg.jp/english/>（英語）



三菱UFJリース

本資料に掲載している情報は、資料作成時点での当社の見解や入手している情報に基づく将来予測等が含まれており、その情報の正確性や完全性を約束するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。将来に関する事項については、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。